

七 夕 日 刊 警 城 時 報

編輯長 石城郡平野町川原
印刷所 石城郡平野町川原
電話 三三三三
社 址 石城郡平野町川原
電話 三三三三
代 理 所 警 城 時 報 社
電話 三三三三
代 理 所 警 城 時 報 社
電話 三三三三
代 理 所 警 城 時 報 社
電話 三三三三

鮫川疏水の組合員 六萬圓の寄附承諾 更に委員が帯同出縣して 復活の意見書提出

石城郡鮫川疏水復舊工事に關する地元負擔金について協議する組合總會は六日午前十一時から平町團体事務所を開いたが、總工費三十八萬圓中補助十五萬圓、縣費補助七萬圓、鮫川電力會社寄附金七萬五千圓、小名濱町寄附金二萬圓を除いた六萬五千圓は組合員が年賦で寄附する事を滿場一致で可決した、右寄附は一ヶ年一反歩について九十五萬圓に當つてゐる、尙ほ組合では寄附金を承諾したと同時に七日午前十一時發列車で泉村小林藏次、渡邊村高木巳之助、小名濱町小濱長太郎の三氏で出縣し復活に關し左の如き意見書を提出する事になつた。

付議を凝らすと雖も灌漑民の受けたる當時の經濟的瘡痍は今尙癒えず、加ふるに連年の旱魃甚しく到底之が復活は獨力を以て爲し能はざる實況に有之候に付ては排水幹線改良事業費補助要項に依り縣施工せられて連年巨額の早賦の苦難を除き地方公益の増進を圖らるゝ様御意相仰せ度也該工費の一部は縣の御指定本組合に於て負擔可致候に付叙上灌漑民の窮狀を御察の御救濟相仰度右組合會合法第三十一條により意見書を提出仕候也

土地は拂ひ下げたが 代金は納まらぬ 平稅務署大に困却す

平稅務署では昭和元年、同二年の二回にわたつて雜種財産地の整理を行ひ管内三坂、澤渡兩村の地内の雜地を二萬六千圓を以て同村松崎保房氏外卅三名に拂下げたが、その後一萬六千七百圓を支拂つたのみで前記松崎氏の八百五十圓を最高に九千三百圓その他整理處分する土地もあり、今回は強硬な方法をとり解決したい考へです。

「未納があることは前署長からの引續きでその後嚴重に再三支拂ふ様に促してゐるが、今以て未納金が九千餘圓あり、何んとも納りませぬ、署の方針として分納も出来ず、一回に支拂ふことも困難である關係から毎年貯蓄して置く方法をとりてゐるが、管内としてもその他整理處分する土地もあり、今回は強硬な方法をとり解決したい考へです。」

木炭検査監督

郡木炭同業組合では七日から十日まで五日間縣井出技手を招き川前、小川、植田、勿來、湯本、富岡、夜ノ森、浪江、原町、中村の各所で木炭検査の監督を行ふ。

「未納があることは前署長からの引續きでその後嚴重に再三支拂ふ様に促してゐるが、今以て未納金が九千餘圓あり、何んとも納りませぬ、署の方針として分納も出来ず、一回に支拂ふことも困難である關係から毎年貯蓄して置く方法をとりてゐるが、管内としてもその他整理處分する土地もあり、今回は強硬な方法をとり解決したい考へです。」

相馬支局通信

原町競馬

押すなくの盛況

馬券賣上三日で三萬五千圓

原町競馬(第二日目)五日は朝來の好晴に日曜日とありて押すなくの盛況で場内外は豫想外の盛況であつたが、午後三時半俄かの雷雨で其混雜一方でなかつたが盛會裡に終りを告げた。第一競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。第二競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。第三競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。第四競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。第五競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。第六競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。第七競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。第八競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。第九競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。第十競場 三千米突第一着ヤセ(騎手島田)タイム六分五十五秒(拂戻三圓卅錢)賞三十圓。

水力車検査

平警察から荒井署長等臨席講評を行つた。署では七日午前十時から平町の人力車体の検査を行つたが、成績良好であつた。

水道工事の補助陳情

平町長伏見彦衛氏は七日午前五時町議井上茂作、野崎滿藏兩氏と共に出縣中水道擴張工事補助の件について陳情する筈である。

機械器具委員會

平水道擴張工事の機械、器具の委員會は八日開會する。

救濟資金

本縣各濱が悲境のどん底に沈没してゐるのでこれが打開上今回の政府融通農漁山村救濟資金によつて活氣を呈せしむべく六日縣に對してそれら希望額を申請する。

借受申請

本縣各濱が悲境のどん底に沈没してゐるのでこれが打開上今回の政府融通農漁山村救濟資金によつて活氣を呈せしむべく六日縣に對してそれら希望額を申請する。

秋季掃除日割

郡四倉警察署管内秋季清潔法日割左の如し。

同業三氏の送別會開催

近く平町を去る同業報知新聞四十萬年七、東北日々新聞横山兩氏並に退任退職した福島民友新聞佐藤三氏のため八日午後五時から尼子亭に於て送別會を開催する。

神谷消防非常召集

石城郡神谷村では七日午前五時の非常召集を行ひ規律訓練ボンプの水勢試験を行つたが、平署から荒井署長等臨席講評を行つた。

四倉市場取引

郡市場六日の取引は二千七百四圓で價格三千八百七圓八十五錢で最高二圓二十錢、最低一圓十六錢、平均一圓八十四錢、十八掛であつた。

騎手澤口)タイム七分五十七秒(拂戻一圓六十錢)賞百圓。第八競場新馬馬歩(騎手丹野)タイム一分五十七秒(拂戻一圓七十錢)賞百圓。第九競場新馬馬歩(騎手丹野)タイム一分五十七秒(拂戻一圓七十錢)賞百圓。第十競場新馬馬歩(騎手丹野)タイム一分五十七秒(拂戻一圓七十錢)賞百圓。第十一競場新馬馬歩(騎手丹野)タイム一分五十七秒(拂戻一圓七十錢)賞百圓。第十二競場新馬馬歩(騎手丹野)タイム一分五十七秒(拂戻一圓七十錢)賞百圓。第十三競場新馬馬歩(騎手丹野)タイム一分五十七秒(拂戻一圓七十錢)賞百圓。第十四競場新馬馬歩(騎手丹野)タイム一分五十七秒(拂戻一圓七十錢)賞百圓。第十五競場新馬馬歩(騎手丹野)タイム一分五十七秒(拂戻一圓七十錢)賞百圓。

▲鶏を盗し 平町長橋町銀治職松本五郎方徒弟田島福太郎(一九)假名は去月二十四日頃から前後十三回に亘つて同町字童子町鈴木定藏方の養鶏場から鶏百五十二羽を窃取し石城郡内郷村御所近藤某に賣却してゐたことを平署で探知六日同人を檢舉した。

貨車自動車

自轉車衝突

石城郡江名町仲之作吉田自動車部運轉手近藤久治(一九)は同貨物自動車を運轉し四日午後六時半頃同町字長崎町地内縣道を平町に向つて疾走中前方から自轉車で来た高久村大字下高久鮮魚商山崎宗勝(四〇)と衝突し山崎は跳ねばされ顔面及び兩手數ヶ所に重傷を負ひ附近の病院で加療中。

無錢飲食

ついでに泥棒

當時住所不定無職新潟縣東蒲原郡西鹿瀬村大字鹿瀬生れ益野喜代太(一九)は去る三日夜湯本町大字三國料理店野木廣方で一圓五十錢分を飲んだ上臺所から五十錢を盗んで逃走したのを六日駐在巡査に捕はれた。

入營日及入隊別

四倉町昭和五年年度徵兵検査の結果本年十二月及六年一月十日入營兵及入隊別左の如し
五年十二月一日入營 近衛歩兵一聯隊(本町)阿部金七、歩兵七四聯隊(堀川)本多豊、七四聯隊(新町)佐藤春吉氏等に於て明年一月十日入隊兵歩兵二九聯隊(新町)鈴木吉三郎

砲兵二聯隊(仲町)新妻信治、横須賀海兵團入隊主計兵(仲町)岡田良平の諸氏なり

樂天全集に就て

賀澤 忠 治

秋もいよいよ、深くなりお互すみ心地よい時候になりました。さて今回我國漫畫界の泰斗として獨自の境涯に瀟然異彩を放たれてゐる北澤樂天先生が一世一代の仕事を記して試みられた「樂天全集」が左記の方法で一般愛好者各位に頒たれることになり、いよいよ第一巻は本日から發刊することになりましたが、各位も御承知の通り先生は昨年八月佛國大統領の後援によりフランス、パリに於て先生の個人展覽會を開催され亦引き繼ぎ英、米兩國に於ても同展覽會を催し、之れが爲め歐米の全天地に非常な人氣を拍し、我國漫畫界の權威を海外に知らしめたのである。先生の畫想筆致には他の追従を容さぬ剛健と諷刺と溌溌さが畫面全体に溢れ、一画一角はすべてに人生の縮圖を爲し、社會の維針を形成し、一讀は一讀、一閱は一閱ごとに入生裡面の生活内容が心行くまで無限に展開されて行くのであります。

耳鼻咽喉科

應入 需院 合津醫院 電話五五九番

和洋銅鐵金物問屋

釜屋商店 諸橋久太郎 電話九九番

吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

専門内科一般

内科ハ何デモ診療致マス 呼吸器病バカリデハアリマセン 平町南町六五改(電話二八一番)

川井内科診療所

醫學士 川井重子 女醫 川井安子

レコード破りの石炭大特賣

正味十貫匁一俵金卅錢也

「品が安く」「値は安く」をモットーとする當店は此度超破格の格安石炭を販賣開始致します。値が安くとも品は悪くはありません。磐城炭礦の煤分的大掘出物です。品物の無くならない中に御注文下さい。配達は一俵より致します。御注文は電話三三七番へ

阿部石炭商店

二葉印刷所

改 平町字仲町 電話一九三番

吸入用酸素酸素吸入器

正確体温器寒暖計

特設 平町 約開内藥局 電話四〇番

スポーツの秋

◎各種運動具! 最新で、愉快で、スマートな秋向アンダー・スイター 及び各種運動服裝 尖端的感覺百パーセント

自製靴! 斷然値下げ 大塚支店 製靴部 運動具部 電話七七番

樂天全集頒布方法

- ▼全 卷 拾貳冊
- ▼毎月一回 壹冊配本
- ▼第一回配本 十月昭和六年九月終了
- ▼一 冊 金壹圓五十錢
- ▼代金は 配本の際引替のこと
- ▼申込所 石城郡平町 賀澤忠治方

第二回長期裁縫講習會

期間 九月一日ヨリ翌年四月末日マデ
科目 裁縫ヲ主トシ希望ニヨリ作法、制襟、手藝ヲ教授致シマス
會費 一ヶ月金壹圓
會場 平陽女學校
年 齡 隨意デアリマス
制 限 アリマセン
何時デモ入會ガ出來マス
平町 平陽女學校

電話 開通 六八五番 三井自動車部 平町二丁目